

兵庫県 の 地震 活動

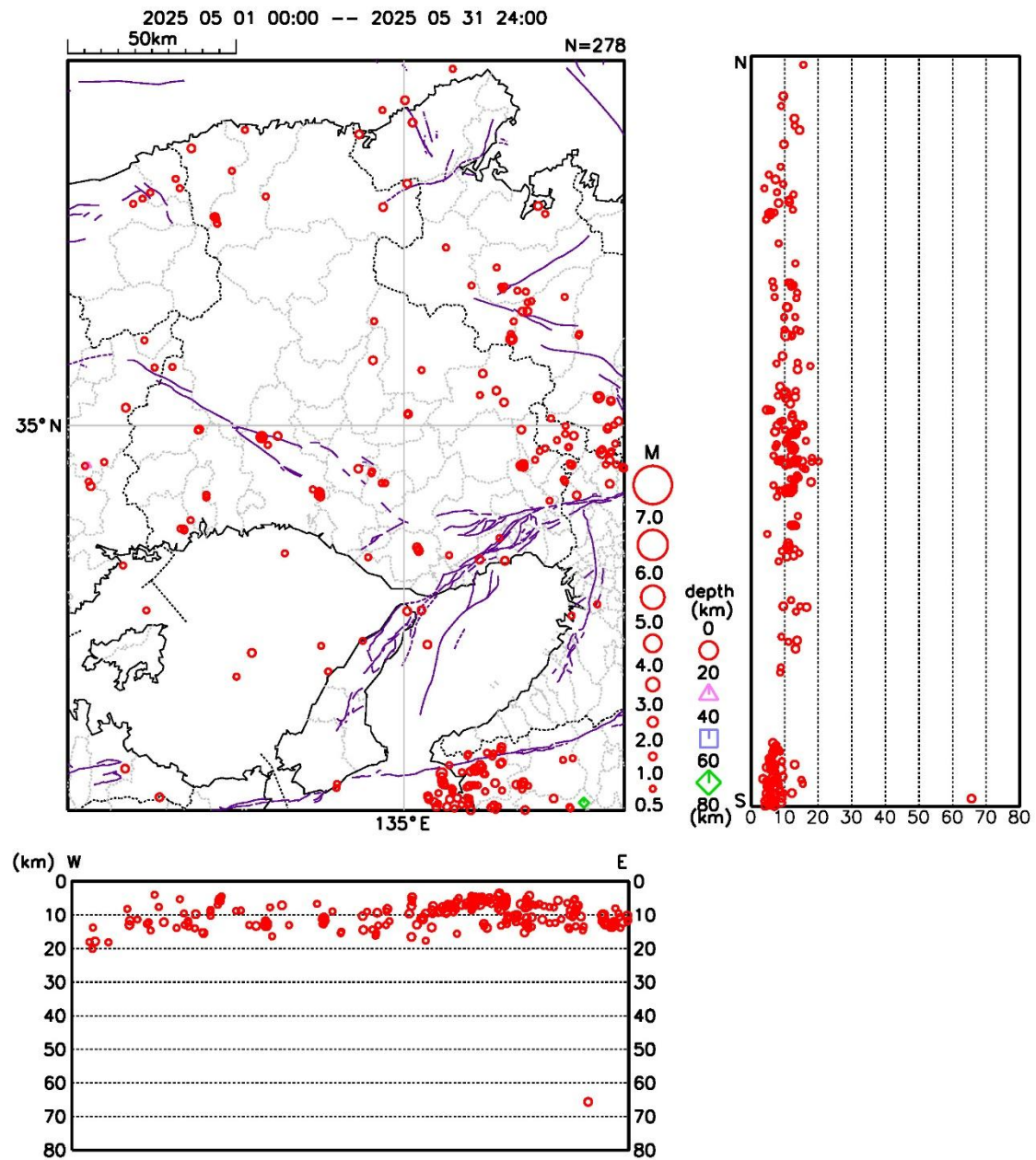
2025 年（令和 7 年） 5 月

震央分布図・断面図・・・・・・・・・・・・・・・・	1
概況・・・・・・・・・・・・・・・・	2
兵庫県で震度 1 以上を観測した地震一覧表・・・・・・・・	2
兵庫県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図・・・・・・・・	3
一口メモ	
津波フラッグについて・・・・・・・・	4

- * 「兵庫県の地震活動」は月 1 回発行し、兵庫県内の地震活動状況をお知らせするとともに、社会的に関心の高い地震について適宜解説を行います。また、「一口メモ」で地震防災等の知識普及に努め、皆様のお役に立てることを目的としています。
- * この資料の震源要素及び震度データは、再調査されたあと修正されることがあります。
- * 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。
- * また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

神戸 地方 気 象 台

震央分布図・断面図



左上：震央分布図 右上：東から見た断面図 左下：南から見た断面図
注) 分布図の紫線は、地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す。

概 況

―― 5月の概況――

今期間、兵庫県内では震度1以上の地震を1回観測しました。

29日15時28分 岐阜県飛騨地方の地震（深さ12km、M4.5、前掲震央分布図範囲外）と29日15時29分 岐阜県飛騨地方の地震（深さ13km、M4.5、前掲震央分布図範囲外）により、丹波市で震度1を観測しました。

兵庫県で震度1以上を観測した地震一覧表

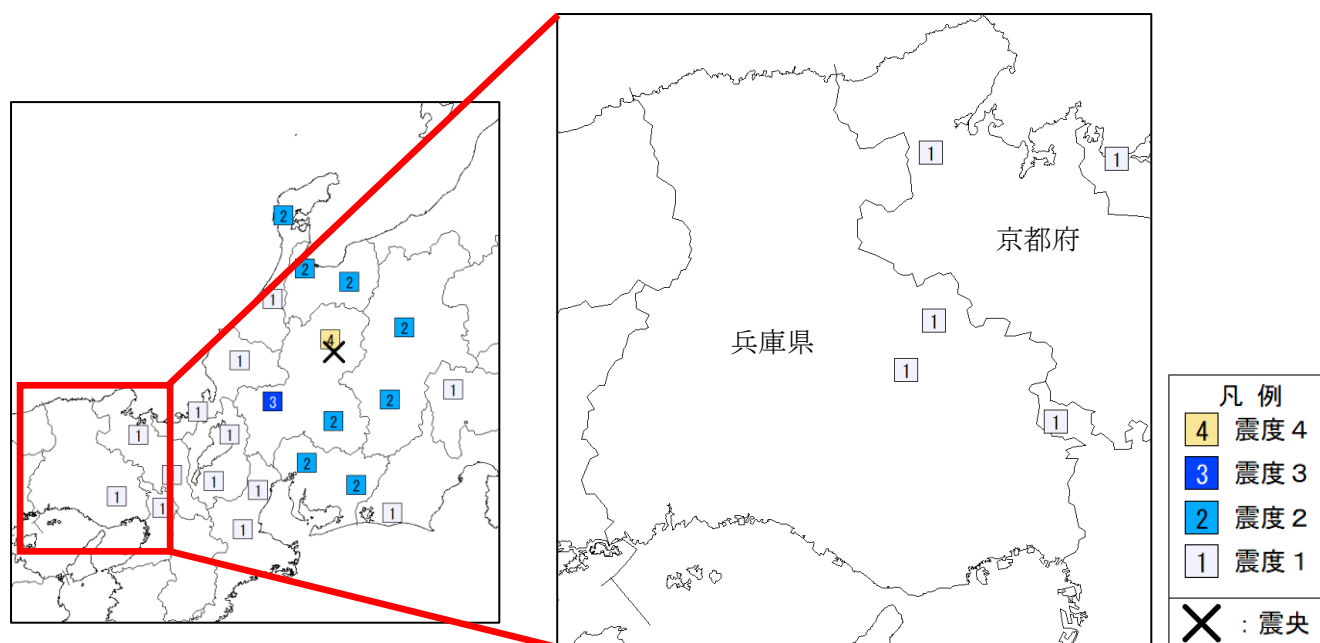
地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	マグニチュード	全国最大震度
各地の震度（兵庫県内）						
5月29日 15時28分	岐阜県飛騨地方	36° 03.8'	137° 17.0'	12km	M4.5	震度4
5月29日 15時29分	岐阜県飛騨地方	36° 03.6'	137° 17.1'	13km	M4.5	震度4
震度1：丹波市春日町＊,丹波市山南町＊						

震源要素は、後日修正される場合があります。確定値は「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載されます。
なお、＊印は気象庁以外の地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

5月29日の岐阜県飛騨地方の地震はほぼ同時刻に発生した地震であるため、震度の分離ができないので、震源を複数記載しています。

兵庫県で震度 1 以上を観測した地震の震度分布図

5 月 29 日 15 時 28 分に発生した岐阜県飛騨地方の地震、及び 15 時 29 分に発生した岐阜県飛騨地方の地震の震度分布図（左図：地域震度※、右図：観測点震度）。



※ 地域震度：国内を 188 の地域に区分し、その地域内の震度観測点のうち最大の震度を観測した地点の震度を地域震度としています。兵庫県は、北部、南東部、南西部、淡路島の4地域に区分されています。

一口メモ

「津波フラッグ」をご存じですか？

海水浴シーズンを迎え、泳ぎに出かけられる機会も多いかと思います。
今回は、ご自身の身の安全を守る手段について紹介します。

○津波フラッグは避難の合図

「津波フラッグ」は大津波警報、津波警報、津波注意報（以下、「津波警報等」という）が発表されたことをお知らせする旗です。

津波警報等は、テレビやラジオ、携帯電話、サイレン、鐘等、様々な手段で伝達されますが、令和2年6月から準備が整った海水浴場等（※県内の半数以上）で「津波フラッグ」による視覚的伝達が行われています。「津波フラッグ」を用いることで、聴覚に障害をお持ちの方や、波音や風で音が聞き取りにくい遊泳中の方などにも津波警報等の発表をお知らせできます。海水浴場や海岸付近で津波フラッグを見かけたら、速やかに避難を開始してください。

・いつ使われる？

県内の沿岸を対象に、津波警報等が発表された場合に使用されます。

・どこで使われる？

県内で津波フラッグを導入している海水浴場等で使われています。海水浴場等では、ライフセーバーや監視員が旗を振る場合や、海岸から見える建物に旗をぶら下げることで津波がくるとお知らせします。

※自身の身の安全を確保できた上で旗を振ります。

・見かけたら？

すぐに海から離れ、高台や避難タワーなど高い場所へ避難してください。なお、海水浴場や海岸付近で大きな揺れを感じたら、見かける前でも直ちに避難してください。

▶ 気象庁ホームページ「津波フラッグ」

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/jishin/tsunami_bosai/tsunami_bosai_p2.html

▶ 気象庁公式 YouTube チャンネル「知識・解説」 ショート動画

<https://www.youtube.com/@%E6%B0%97%E8%B1%A1%E5%BA%81%E7%9F%A5%E8%AD%98%E8%A7%A3%E8%AA%AC/shorts>

